


評価公表日：2023年2月16日

評価対象	評価符号
<p><b>SMBC 日興証券</b></p> <p>【会社概要】 日本の三大金融グループの一角を占める三井住友フィナンシャルグループの中核証券会社。</p>	

**【評価維持】** 三井住友フィナンシャルグループが一体となり、FD 推進に継続して取り組んでいる。FD 方針や取組の公表は質・量ともに充実している。取扱商品の選定・モニタリング体制が充実していることや、業績評価からフロー収益を排除し、よりストック重視の評価体系に変えたこと等も評価し「S+」とした。

## 評価のポイント

- 顧客本位の業務運営に係る方針等の策定・公表等  
様々な会議体での議論を通じて、三井住友フィナンシャルグループ全体で顧客本位の業務運営（Fiduciary Duty：FD）を顧客経験価値（CX）と一体で推進する態勢を構築している。FD の方針や取組は質・量とも充実しており、顧客に分かりやすく発信しようとする意識も高い。
- 顧客の最善の利益の追求  
顧客に優良な投資機会を提供するのに必要な専門性や営業スキルを従業員に習得させるための研修制度や各種資格取得の支援制度は引き続き充実している。経営からのメッセージの発信や各種ディスカッション、アンケート等を通じ、FD を企業文化として定着させる取組を行っている。
- 投信販売方針策定及び販売レビュー  
銀行、信託銀行との連携を強化しており、顧客へのポートフォリオ提案を推進するための様々な取組を行っている。営業員が提案に使用するツールや資料、顧客への情報提供は充実している。公募仕組債の販売を停止し、私募売出仕組債についても特定投資家以外への勧誘を原則停止したことは FD の観点から妥当な判断と考えている。
- 取扱投信の選定・モニタリング  
三井住友フィナンシャルグループに商品選定を行う専門部署を設置、当社はその中でも中心的な役割を担っている。モニタリングにおいては、外部評価会社も利用して主力商品の定性評価を行う等、適切に運営されている。
- 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等  
業績評価からフロー収益（販売手数料）を廃止し、ストック（預資産残高）の拡大を重視するとともに顧客からの声を始め FD の要素を取り入れた評価体系になっている。FD 等で優れた営業店や営業員を表彰する制度も継続している。従業員エンゲージメントの向上にも取り組んでおり、従業員に適切な営業活動を行わせるための施策を講じている。

## 「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」について

銀行、証券会社などが、いかに投資信託の販売において「顧客本位の業務運営」を行っているか、その取組方針や取組状況を依頼に基づき、中立的な第三者の立場から評価します。投資信託の購入に際してアドバイスを必要としている個人投資家が販売会社を選ぶ際に、この評価を参考指標として利用することを想定しています。

評価符号とその定義は以下の通りです。

符号	定義
<b>SS</b>	顧客の最善の利益を図るための取組みが十分に行われており、非常に多くの優れた要素がある。
<b>S</b>	顧客の最善の利益を図るための取組みが行われており、多くの優れた要素がある。
<b>A</b>	顧客の最善の利益を図るための取組みが行われており、優れた要素がある。
<b>B</b>	顧客の最善の利益を図るための取組みが行われているが、改善すべき要素がある。
<b>C</b>	顧客の最善の利益を図るための取組みが不十分であり、改善すべき要素が多い。

(注) S と A については、上位評価に近いものにプラスの表示をし、それぞれ S+、A+ と表示することがあります。プラスも符号の一部です。

R&I 顧客本位の投信販売会社評価は、投信販売業務を行う金融事業者の「顧客本位の業務運営」に関する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。十分信頼できると判断される情報源からの情報に基づき評価を実施していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。この評価情報の利用によって何らかの損害が発生した場合、その原因がいかなるものであれ、R&I は一切の責任を負わないものとします。R&I 顧客本位の投信販売会社評価は R&I 投信定性評価・定量評価レーティングとはそれぞれ独立のものであり、互いの評価に影響を与えるものではありません。R&I 顧客本位の投信販売会社評価の業務は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。



株式会社 格付投資情報センター  
Rating and Investment Information, Inc.

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地テラススクエア  
株式会社格付投資情報センター 投資評価本部  
TEL.03-6273-7309

E-mail randi\_fd@r-i.co.jp www.r-i.co.jp  
©Rating and Investment Information, Inc.